

2021 年 7 月 16 日

(2021 年 7 月 19 日訂正)

 三井住友海上あいおい生命保険株式会社
 株式会社 HIROTSU バイオサイエンス

HIROTSU バイオサイエンスと三井住友海上あいおい生命が資本業務提携締結

－がん検診の普及と啓発、早期発見を目指して－

三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「三井住友海上あいおい生命」）と株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（代表取締役：広津 崇亮、以下「HIROTSU バイオサイエンス」）は、がん検診の普及・啓発と社会課題であるがんの早期発見の支援を目的に、資本業務提携契約を締結しました。

日本では年間 100 万人程*が がんに罹患していますが、医療技術の進展もあり早期がん（限局の状態）で診断された場合の 5 年相対生存率は 9 割を超え、早期発見・早期治療が予後を大きく左右することは明かです。現状、早期発見にもっとも有効なのはがん検診であり、受診率の向上は喫緊の課題です。

三井住友海上あいおい生命は MS&AD インシュアランスグループの強みである代理店網や取引企業との連携を活かして一人でも多くのお客さまへ「がん検診の大切さ」をお伝えすることを目標に、HIROTSU バイオサイエンスは簡便・安価・高精度な がんの一次スクリーニング検査 N-NOSE®（エヌノーズ）のさらなる普及を通じ、この社会課題の解決に向け貢献してまいります。



HIROTSU バイオサイエンスと三井住友海上あいおい生命は、これまで培ってきたノウハウやそれぞれの強みを活かして がん検診の普及・啓発をともに目指します。両社は、予防・保障・回復の一連の流れでお客さまをトータルサポートしていくための仕組みの構築、商品開発、サービス提供を行い、すべてのお客さまの「元気で長生き」につながる取り組みを推進してまいります。

■N-NOSE の概要

- ①線虫の嗅覚を利用した世界初の生物診断検査。高精度と安価を両立し、1回の検査費用は約1万円。ごく少量の尿で全身網羅的にがんのリスクが調べられる。臨床研究において早期がん（ステージ0～1）にも高精度で反応することが分かっており、痛みや放射線被ばくリスクなどの身体的負担がない。
- ②提携医療機関での受検のみならず、より利便性の高い新しい受検方法を展開しており、それによって日本のがん検診受診率の低迷を打開し、がんの早期発見への貢献が期待できる。
- ・「Go To N-NOSE」・・・検体を専用窓口に提出できるサービスを東京(紀尾井町・八重洲・新宿)・仙台・金沢・名古屋・京都・大阪・広島・福岡で展開中
- ・「N-NOSE at home」・・・検体を個人宅まで集荷に伺うサービスを全国47都道府県で展開中

※参照：「最新がん統計」 https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html

【三井住友海上あいおい生命保険について】

会 社 名 三井住友海上あいおい生命保険株式会社
所 在 地 東京都中央区新川 2-27-2
代 表 者 名 取締役社長 加治 資朗
設 立 年 月 1996 年 8 月
主な事業内容 日本国内における生命保険業
URL <https://www.msa-life.co.jp/>

【HIROTSU バイオサイエンスについて】

会 社 名 株式会社 H I R O T S U バイオサイエンス
所 在 地 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ホテルニューオータニガーデンコート
代 表 者 名 代表取締役 広津 崇亮
設 立 年 月 2016 年 8 月
主な事業内容 線虫および線虫嗅覚センサーを利用したがん検査の研究・開発・販売
URL <https://hbio.jp>

以上